

Koyomi

2021 | 令和3年

vol.43 12/20 発行

CONTENTS

Smile Pick Up!	1
研究大会報告	2
部会発信	3
施設長リレーコラム	4

人と
接することが好き

Smile Pick Up!

たかはし みさと
高橋 美聡 さん

所属／養護盲老人ホーム胎内やすらぎの家

職種／機能訓練指導員

経歴／山形県生まれ

専門学校卒業後、他施設で経験を重ね
(福)愛光会へ入職。

趣味／映画鑑賞



●就職のきっかけ

私が幼い頃、母が仕事の傍ら紙芝居などを上演する活動をしており、その手伝いをきっかけに人と関わる仕事に憧れを抱きました。

そんな中、4つ上の兄が作業療法士の仕事に就き、利用者さんと関わって嬉しかったことなど、様々な話を聞きました。私自身昔から手先が器用で、人と接することが好きということもあり、この仕事にとっても興味を持ちました。高校の時から、リハビリの見学などを通して知識を深め、親元を離れ自立したいという思いから、新潟の専門学校へ進学しました。

●やりがい

利用者さんに、どうリハビリに取り組んでもらえば良いか、伝え方の難しさを日々感じています。

一人ひとりに合わせたリハビリの方法を考え、工夫することで、うまくいったと利用者さんが喜んでくれると、悩んだ分、私も嬉しく、頑張つてよかったと思います。

●これからの目標

利用者さんの中には心を病んでしまう方が多くいらっしゃるの
で、身体のケアだけでなく、

心のケアをすることも大切な仕事だと思っています。以前、精神科に勤めていた経験を活かし、利用者さんに寄り添いながら、より良いリハビリを提供していきたいです。

新潟県老人福祉施設研究大会

令和3年9月8日(水)から14日(火)まで「未来に向けた次世代型介護の創造 ～新たな介護が未来を変える～」というテーマの下、動画配信により開催をいたしました。

主催挨拶 山田会長、伊藤実行委員長 (第1ブロック部会長)

基調講演 高橋顧問 記念講演 公認心理師 山名 裕子氏

特別分科会 新潟県弁護士会、公益社団法人新潟県看護協会、公益社団法人新潟県理学療法士会、公益社団法人新潟県社会福祉士会、公益社団法人新潟県介護福祉士会、一般社団法人新潟県介護支援専門員協会、株式会社ビーブリッド、株式会社ポラリス

事前に質問を受け付け、
回答と解説の講演も
検討して欲しい。

記念講演一すぐ実践できる
コミュニケーション方法が
聞けて勉強になった。

聞き逃したところを再確認
出来るのがメリット。

ビタミンが
失われないように
笑って過ごしたい。

複数人で視聴後、
意見交換が出来た。

ネガティブ発言や
ため息は避け、
プラスの言葉で
声掛けていきたい。

移動時間がなく
自施設で観ることが
出来て良かった。

参加者の声

事例の多い講演は、
自施設でも参考にでき、やる気も出る。
実践していきたい。

都合の良い日・時間に
多くの職員が
見る事が出来た。

30~60分の
動画は観やすい。
今後も
Web研修が良い。

自立支援、伴奏型介護…
再確認する機会になった。

自身と同じ職種団体の
講演が聞けて
良いと思った。

Web配信の便利さを
感じる反面、今までの
集合スタイルで参加したい。

広告掲載企業に
感謝します。

配信期間が短い。
勤務時間内に都合がつかず、
もう少し長い視聴期間にして欲しい。



参加者皆様の声をこれからの開催に反映して参ります。



部会発信

21世紀部会

副部長



デイサービスセンター
サンライフ中野山 管理者
こかじ なりや
小鍛冶 就也さん



特別養護老人ホーム 岡南の郷
副施設長
うちやま しんご
内山 真吾さん

運営委員



デイサービスセンター うづらはし
生活相談員
いけだ ひかる
池田 光さん



特別養護老人ホーム 新潟あそか苑
副苑長
ほんま まさよし
本間 雅義さん



特別養護老人ホーム 太陽の園
介護支援専門員
わたなべ こういち
渡邊 幸一さん



特別養護老人ホーム ゆのさと園
主任生活相談員
たかの りか
高野 理香さん



ケアハウス みのりの家
施設長
きたじま かずよ
北嶋 一代さん

部会長の挨拶



特別養護老人ホーム
悠久の里
施設長
せきはら ひろとし
関原 礼敏さん

この度、21世紀部会の部会長を
拝命しました特別養護老人ホーム
悠久の里の関原と申します。前身
も含めて21世紀部会への関わりが
初めてで、戸惑うことばかりではご
ざいますが、本会及び会員施設の
発展と介護福祉の充実のために適
進してまいります。

さて、21世紀部会は今年度から
組織変更により、「委員会」から「部会」へと新たに編成されまし
た。各ブロックにおける活動とは一味違った視点で会員施設の
皆様への情報提供や部会活動を行ってまいりたいと考えておりま
す。どうぞよろしく願いたします。

令和3年度 研修会アンケート結果

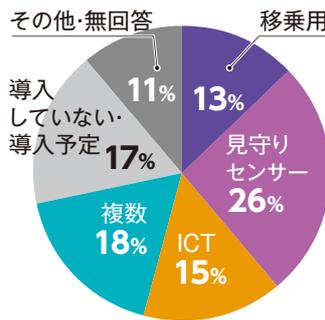
去る令和3年8月30日に21世紀部会の
研修会を開催しました。

研修会の内容は二部構成となっており、
第一部は新潟県内における介護ロボットの
活用事例(2例)の紹介、第二部は最新のテ
クノロジーとして排泄検知センサーと介護
記録の音声入力アプリを紹介しました。オン
ライン開催の利点を活かし質問の時間を設
けたことで、疑問点や今後の活用方法につ
いて広く情報共有され、研修後のアンケー
トでも好評をいただきました。

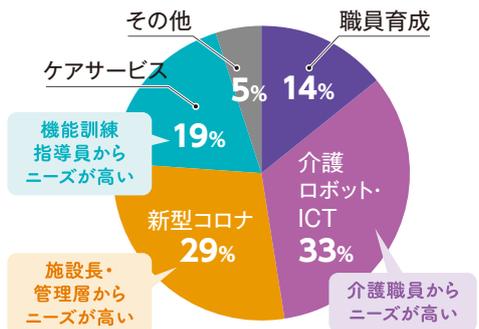
アンケート集計から、参加施設の7割以上
の施設にて何かしらの介護ロボットやICTが
導入されており、各施設の関心の高さが伺
えました。職種別では、介護職員は介護ロ
ボット・ICT、管理職は新型コロナ関連、機能
訓練指導員は加算関連(自立支援・褥瘡)と
いったテーマに関心が高いことがわかりま
した。

アンケートにご協力いただいた皆様、あり
がとうございました。

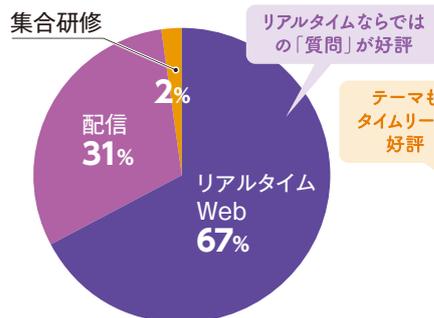
① 介護ロボット等導入割合



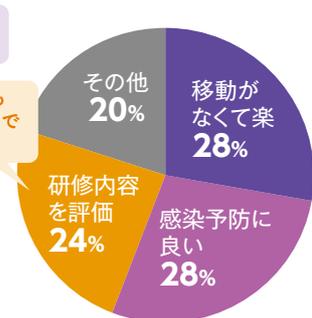
② 研修テーマ集計



③ 希望する研修スタイル



④ Web開催に対する意見



それぞれの 魅力を発信



特別養護老人ホームこしじの里
園長
すきもと 杉本 あさ子さん



健康体操で
笑顔と
健康を!

施設 概要

特別養護老人ホームこしじの里

- 事業所所在地 ● 長岡市不動沢2219-5
- 運営事業者 ● 社会福祉法人 小越会
- 事業所の種類 ● 特別養護老人ホーム／従来型50名、ユニット型40名
ショートステイ20名
- 連絡先 ● TEL/0258-41-0801 E-mail/t-kosiji0401@m2.nct9.ne.jp

こしじの里の施設の魅力は、長岡市越路地域に位置し、山や川などの自然に恵まれた環境に立地していることです。さらに花に囲まれた生活空間を目指し、ご利用者と共に花を植え、今年もマーゴルドやサルビアをきれいに咲かせることができました。法人の20周年に植えた桜の木は、春になるとかわいらしく咲き誇り、私たちを楽しませてくれます。自然豊かで鳥のさえずりが聞こえ、ゆったりと穏やかに過ごせる環境が当施設の魅力のひとつです。

こしじの里の職員の魅力は、明るいあいさつとやさしい声掛け、そして多職種が連携して取り組むことができるチームワークの良さです。早い段階で、介護用の移乗リフトを導入して活用していることは、何事にも前向きに取り組む職員のひとつの成果であると考えております。新しいことに興味を持ち、「まずはやってみよう」という職員の行動力には、いつも感服しております。

こしじの里の地域の魅力は、周辺住民の皆様が福祉に理解があり、ボランティア活動に協力的であることです。平成10年の開所当初から、喫茶店の運営や衣類のたたみものなど様々な場面で協力して頂きました。現在は、コロナ禍のため、以前のよう活動は行っておりませんが、先月、少人数ではありますが、お集まりいただき、コロナ後を見据えた活動など意見交換を行いました。その際には、健康体操も行い、ボランティアの皆さまにも楽しんでいただいております。

現在、こしじの里では、条件付きではありますが、対面面会を再開しております。ご利用者の満面の笑顔、ご家族の安堵した様子を拝見し、「会う」ことの大切さを痛感しております。安全で安心できる暮らしの継続を実現するため、職員と知恵を出し合い今後も取組んで参りたいと考えております。一日も早く手を握り合い、触れ合えるように、また、こしじの里最大の魅力「ご利用者の笑顔」を存分に発揮できる日常が戻ることを願っております。



園回りの
散歩コースには
きれいな花が
咲いています



きれいな
花が咲きます
ように



こしじの里
最大の魅力
「笑顔」



研修を
定期的に開催し、
安全なサービス
提供に努めて
います

